

2015年 秋の美術館めぐり

小諸・佐久・別所温泉・美ヶ原高原

2015年11月10～11日 (1泊2日 参加者36名)

雨の中の出発でしたが、千曲川近く小諸古城の大きな古民家の御食事処で、和食とお蕎麦の昼食を戴くころには、晴れ渡る旅行日和となりました。紅葉真っ盛りの小諸懐古園を抜け、洋画家小山敬三が1975年、小諸市に寄贈した美術館と、没後茅ヶ崎から移築されたアトリエ（記念館）にて油彩画等を堪能。佐久市立近代美術館では平山郁夫の「出現」等、沢山の収蔵作品を鑑賞した後、別所温泉に泊まりました。

翌朝多くの参加者が、宿近く安楽寺境内山腹の国宝八角三重塔まで散策。そして午前中は別所温泉塩田平にある信濃デッサン館（立原道造・関根正二等の早世画家の作品）と無言館（戦没画学生の作品）を訪ねました。午後は約350点の野外作品と北アルプスなど360度の眺望が楽しめる美ヶ原高原美術館を訪れ、秋を満喫しました。



小山敬三美術館



小諸懐古園



別所温泉
安楽寺
国宝
八角三重塔



信濃デッサン館



無言館



美ヶ原高原美術館の眺望